

新型コロナワクチン追加(3回目)接種について

◆65歳以上高齢者の接種状況(令和4年2月24日時点)

65歳以上の方の新型コロナワクチン追加(3回目)接種が1月22日、23日、29日、30日の4日間で実施されました。前回同様に時間指定で案内を送付し、役場庁舎内で男女を分けて受付・接種しました。

高齢者施設で接種した方を含む、65歳以上高齢者の接種状況は下記の通りです。



	接種人数	接種率
3回目(追加)接種	1,752人	91.0%

◆ワクチン接種後も感染対策にご協力をお願いします

全国的に新型コロナウイルスの感染が拡大しています。ワクチン接種後も手洗いや手指消毒、マスクの着用等の基本的な感染対策を継続して実施してください。

▷1・2回目接種が完了していない方へ

接種をご希望の方は、健康福祉課にご連絡ください。

3月は自殺対策強化月間です

気づき・声かけが命を守ります！

「ゲートキーパー」について考える

村では、令和2年度に「いのちを支える平田村自殺対策計画」を策定し「誰も自殺に追い込まれることのない村を実現するために」を目標に掲げ、各種事業や地域づくりを推進しています。

その中の重点的な取り組みに「ゲートキーパー」の養成があります。ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞き、必要に応じて関係機関につなげるという仲間や近所の人を見守る人のことです。これまで、ゲートキーパー養成講座を、地域で個別対応の多い民生児童委員、保健推進員、学校教職員、理美容店の方等を実施してきました。

あなたもゲートキーパー

「いつもと違うな」「元気がないな」職場の方や友人の変化に気づいたとき、「何かあった?」「大丈夫?」と心配する気持ちをただ伝える、それが「ゲートキーパー」のできることです。そのひと言が、命を守ります。

村では、「ゲートキーパー養成講座」を希望する団体、個人の方に開催します。お気軽にご連絡ください。



ゲートキーパー養成講座 保健推進員

健康福祉課 ☎55-3119

石川地方生活環境施設組合からのお知らせ

ごみ収集の注意点

○「祝祭日の翌日収集」は行いません。

収集日が祝日に重なっても翌日収集は行いません。
カレンダーを確認し、曜日・時間を守りましょう。

○ごみの分別を見直しましょう。

分別ルールが守られていないごみ袋が多数排出されています。
正しく分別されていないごみ袋は収集されません。ごみの分別・資源化にご協力ください。

○ごみの直接搬入 ※令和4年3月31日までは直接の搬入は受付できません。

直接搬入受付が令和4年4月から再開される予定です。
搬入時のルールなど、詳細は別途ご案内いたします。

ごみカレンダーを確認し、ルールを守ってごみを排出しましょう

※指定袋に入らない大量のごみや粗大ごみは、下記の「石川地方生活環境施設組合業者協会」に加盟している業者にお問い合わせの上ご依頼ください。

●可燃ごみ（有料） ㈱福島アースクリーン ☎55-2928

●粗大ごみ（有料） きららクリーンセンター ☎26-7500

※事業所の場合は平田村を担当する㈱福島アースクリーンへご依頼ください。

問い合わせ：石川地方生活環境施設組合 ☎26-2784・住民課 ☎55-3112

..... ひ ら た 中 央 病 院



小原 大治 医師

認知症の症状について

大きく分けて2つ、記憶障害や見当識障害、理解力・判断力の低下などの中核症状と、行動心理症状に大別できます。今回は具体例をあげていきます。

中核症状 主に物忘れ等で、認知症の症状としてはイメージしやすいものです。

「数分前、数時間前の出来事をすぐ忘れる」、「同じことを何度も言う・聞く」、「しまい忘れや置き忘れが増えて、いつも探し物をしている」、「約束を忘れる」、「昔から知っている物や人の名前が出てこない」、「同じものを何個も買ってくる」、「日付や曜日がわからなくなる」、「慣れた道で迷うことがある」、「出来事の前後関係がわからなくなる」、「手続きや貯金の出し入れができなくなる」、「状況や説明が理解できなくなる、テレビ番組の内容が理解できなくなる」、「運転などのミスが多くなる」、「仕事や家事・趣味の段取りが悪くなる、時間がかかるようになる」、「調理の味付けを間違える、掃除や洗濯がきちんとできなくなる」、「身だしなみを構わなくなる、季節に合った服装を選ぶことができなくなる」、「食べこぼしが増える」、「洗面や入浴の仕方がわからなくなる」

行動心理症状 中核症状の影響による二次的なもので、認知症の症状としてはイメージしづらいものです。

「不安、一人になると怖がったり寂しがったりする」、「憂鬱でふさぎこむ、何をするのも億劫がる、趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなる」、「怒りっぽくなる、イライラ、些細なことで腹を立てる」、「誰もいないのに、誰かがいると主張する」、「自分のものを誰かに盗まれたと疑う」、「目的を持って外出しても途中で忘れてしまい帰れなくなってしまう」

このような症状があれば、相談に来てください。早期診断、早期介入が現在のところ、最も有効と考えられています。

問い合わせ：ひらた中央病院 ☎55-3333